

3常任委で所管事務調査 担当部署から現状など聞き取り



堆肥センターの出荷施設を視察する
産業建設常任委員

総務

行政改革は町民の理解で

総務常任委員会（川村敬一委員長）の調査は、七月六日、総務課、企画財政課、税務会計課、消防防災課の四課に対し行われました。本年度の調査テーマは▽行政改革の推進状況と課題▽地域防災の現状と課題▽健

議会には、総務、教育民生、産業建設の三常任委員会があり、毎年、町の事務・事業の調査や提言活動を行っています。調査は委員会が担当する役場の部署を対象に行うもので、調査テーマに沿った職員への聞き取りや現地視察が行われています。

全な財政運営▽国土調査の進捗状況▽町税収納の現状と課題▽申告事務の効率化と課題▽救急体制の現状と課題▽消防団員の出勤状況と火災予防対策についての八項目。その結果、行政改革の推進では、「達成には何よりも町民などの理解が得られるような対応が必要」など、また、火災予防については

教育民生

生活習慣病の予防を

教育民生常任委員会（吉川淑子委員長）の調査を、五月十五日と七月十三、十四日、住民生活課、保健福祉課、教育委員会を対象に行いました。テーマは▽国民健康保険事業の運営▽環境、廃棄物処理、リサイクル▽介護保険の現状と課題▽社会福祉施設の管理運営▽町民の医療と健康▽学校教育施設の管理運営▽中高連携教育についての七項目。町からそれぞれのテーマに沿って、事務事業の現状や課題が報告され、質疑では「生活習慣病予防のため、各種健康教室への参加者増に向けた取り組みを」「環

産業建設

宿泊施設の支援策を

環境基本計画の見直しに当たっては数値目標を明確に「など活発な意見の交換がなされました。」
産業建設常任委員会（佐々木良一郎委員長）の調査を、七月十日に地域整備課、産業振興課、水道事業所を対象に行いました。テーマは▽土地区画整理事業の進捗状況▽町道及び排水施設の現状と課題▽観光振興の施策の取り組み状況と船越家族旅行村の現状と課題▽堆肥センターの取り組み▽カキ殻等貝殻廃棄物の処理対策▽水道事業の改良整備についての六項目。質疑では「土地区画整理事業は、国道四十五号とのアクセス道路の早期完成を」「未舗装となっている生活道路の舗装整備」「滞在型観光を推進するため、ホテル、民宿などの宿泊施設の受け入れ態勢の整備と支援策の検討を」「カキ殻のリサイクルを図るため堆肥センターの活用を検討してほしい」など活発な意見が交わされました。